

# RA地位向上の現状と展望

－ 第3地域の提唱クラブとRACへのアンケート調査を通して －

国際ロータリー 第3地域

ロータリーコーディネーター

同補佐

中川基成（あすかRC）

杉川聡（広島西南RC）

大森克磨（大分キャピタルRC）

延原健二（大阪大淀RC）



# アンケートの目的

よいことのために手を取りあおう

RIは、**2019年規定審議会**において組織規定を改正し、**RACを国際ロータリーの正式な加盟クラブ**と認めました。

その後も、RIは、段階的に地位向上を図るとともに、「RAの成長」運営計画を掲げて、**RACの長期的な持続可能な成長**を目指しています。

「RACでは、会員自らがクラブの運営と資金管理を行い、地域社会で意義ある活動や奉仕プロジェクトを企画・実施します。RACのスポンサーとなっているクラブは、奉仕のパートナーとして協力しながら、RACへの指導と支援を行います」（ローターアクトハンドブックより）

我が国の実態は、上記の**RIの方針と乖離**があるように思えます。

そこで、RACの現状を把握し、分析し、対応を見出すためにアンケートを実施いたしました。

アンケートは、**RAC向けとRAC提唱クラブ向け**に別々に行われました。

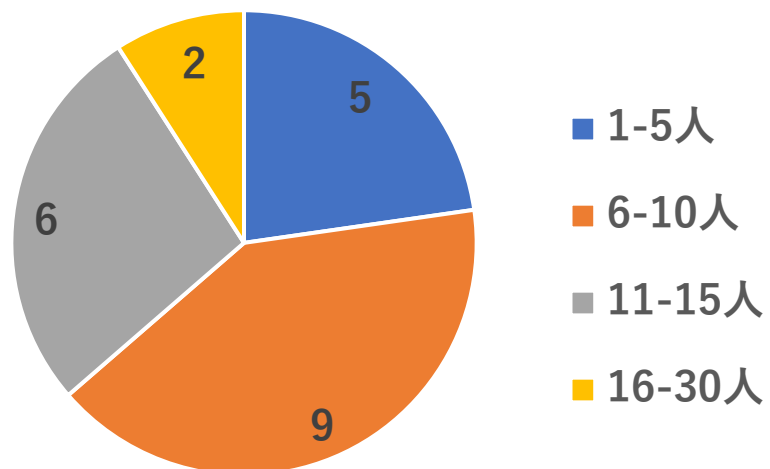
その結果をまとめましたので、今後の参考にいただければ幸いです。



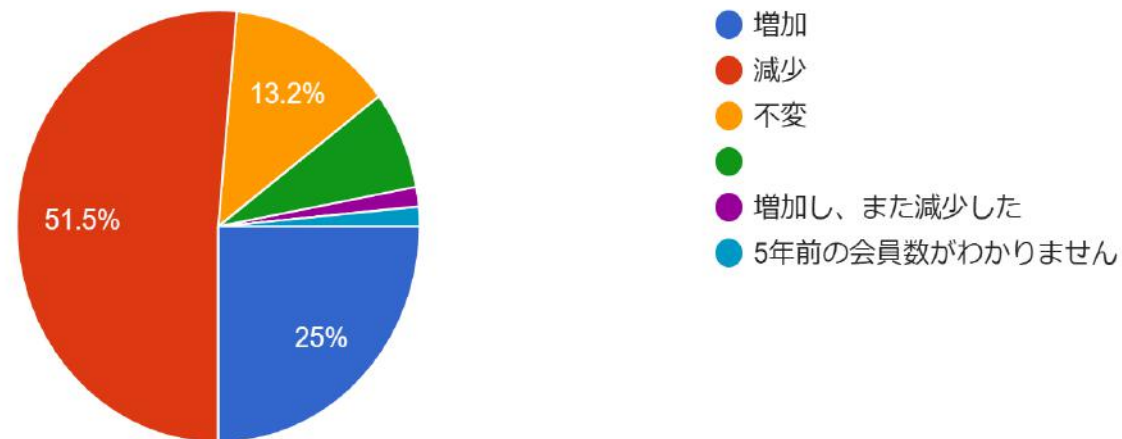
# 会員数 (RACアンケート)

よいことのために手を取りあおう

会員数 (回答 22クラブ)



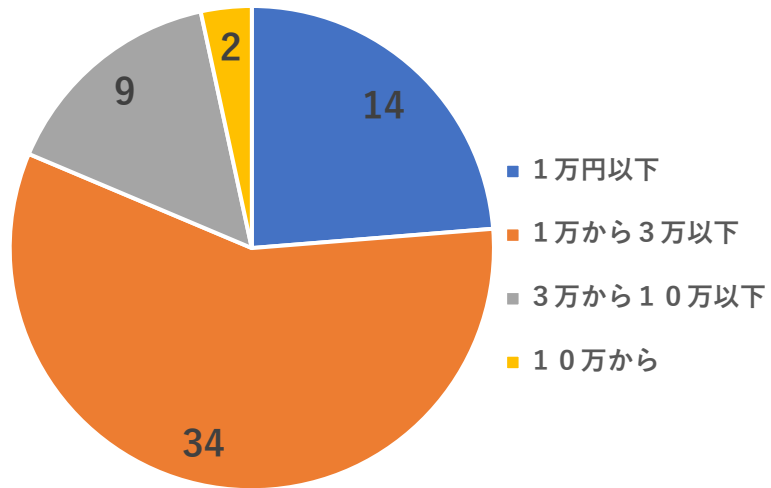
5年前との会員数の増減  
(回答 68クラブ)



# クラブ運営（財務）・人頭分担金 （RACアンケート）

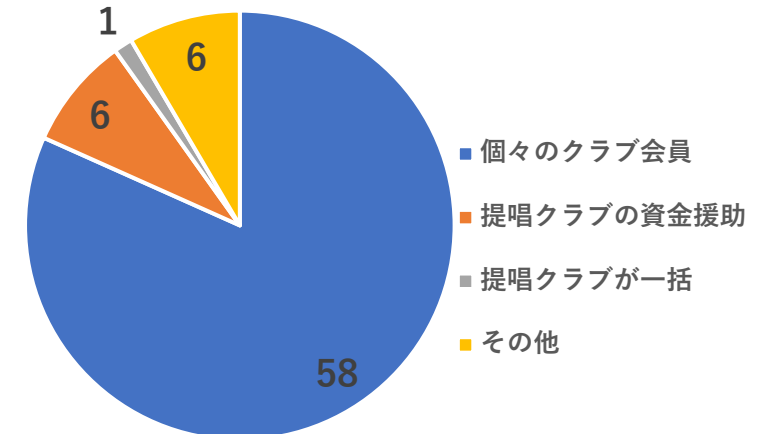
よいことのために手を取りあおう

年会費金額 （回答 59クラブ）



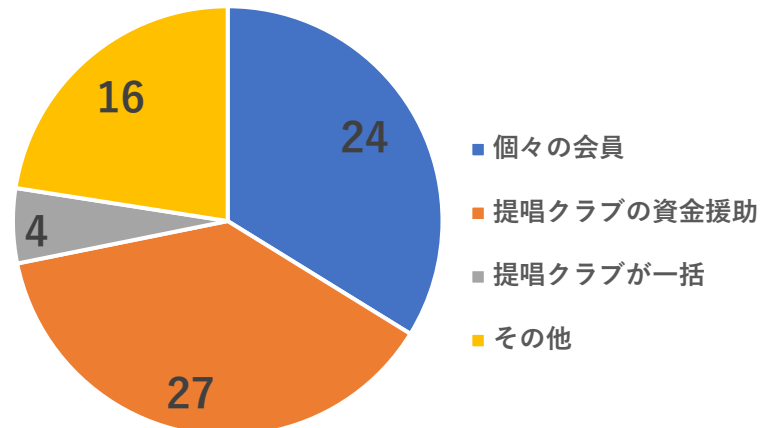
年会費支払方法

（回答 66クラブ重複回答あり）



人頭分担金の支払い方法

（回答 68クラブ 重複回答あり）



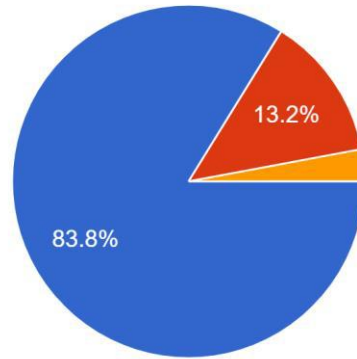


# 奉仕活動・プロジェクト (RACアンケート)

よいことのために手を取りあおう

## 社会奉仕活動

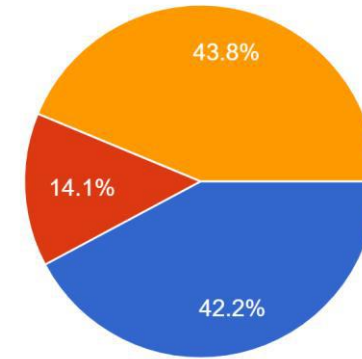
(回答 68クラブ)



- 行っている
- 今後行う予定がある
- 行っていない

## 国際奉仕活動

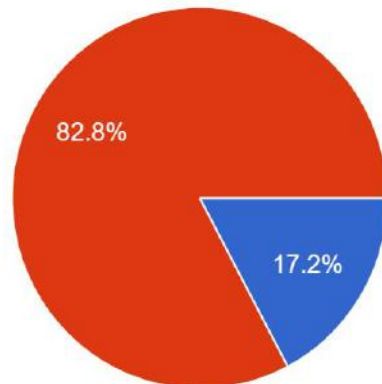
(回答 64クラブ)



- 行っている
- 今後行う予定がある
- 行っていない

## 地区が設けた財団寄付目標達成

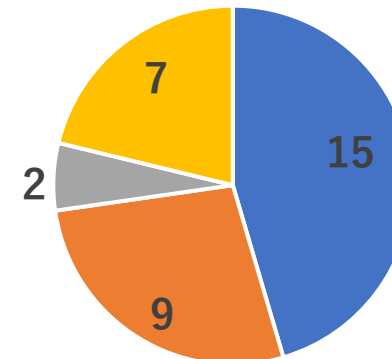
(回答 58クラブ)



- はい
- いいえ

## 補助金活動

(回答 26クラブ)



- 過去に地区補助金活動をした
- 今後地区補助金活動を行う計画
- 過去にグローバル補助金を活用した
- 今後グローバル補助金を活用する計画

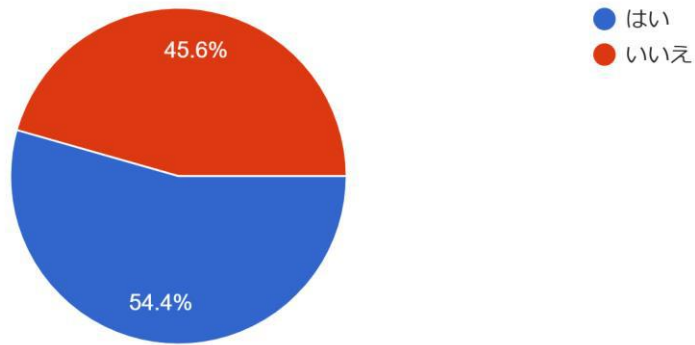


# 財団管理セミナー/クラブ覚書 (MOU) (RACアンケート)

よいことのために手を取りあおう

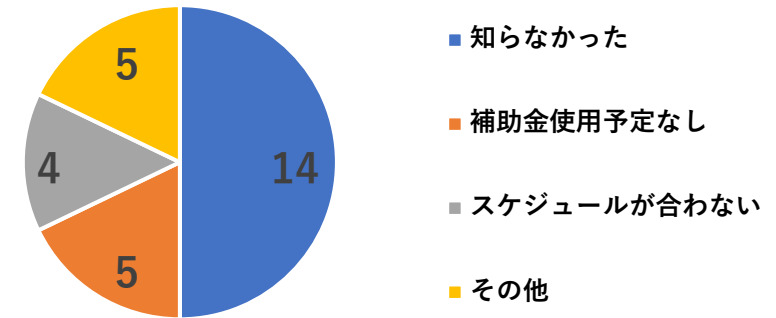
## 補助金管理セミナーへの出席

(回答 68クラブ)



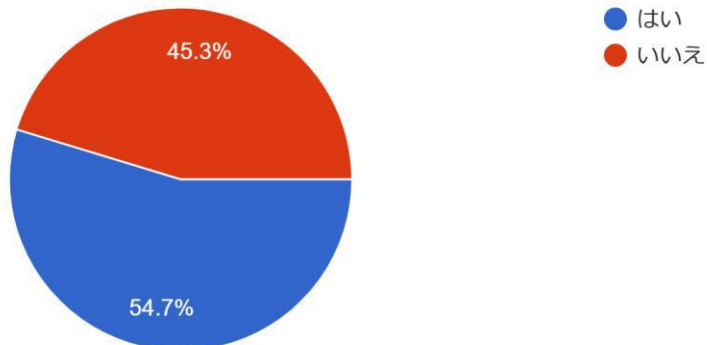
## セミナー出席しない理由

(回答 28クラブ)



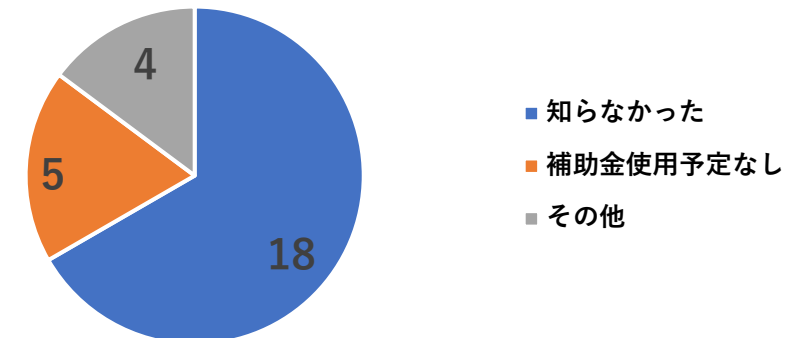
## クラブ会長と会長エレクトのMOUへの同意

(回答 64クラブ)



## MOUに同意しない理由

(回答 27クラブ)



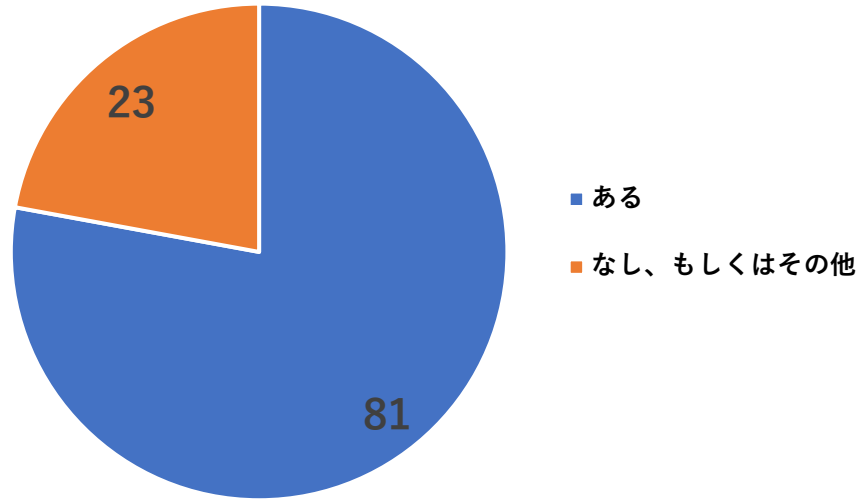


# クラブ運営（財務）・人頭分担金 （提唱クラブへのアンケート）

よいことのために手を取りあおう

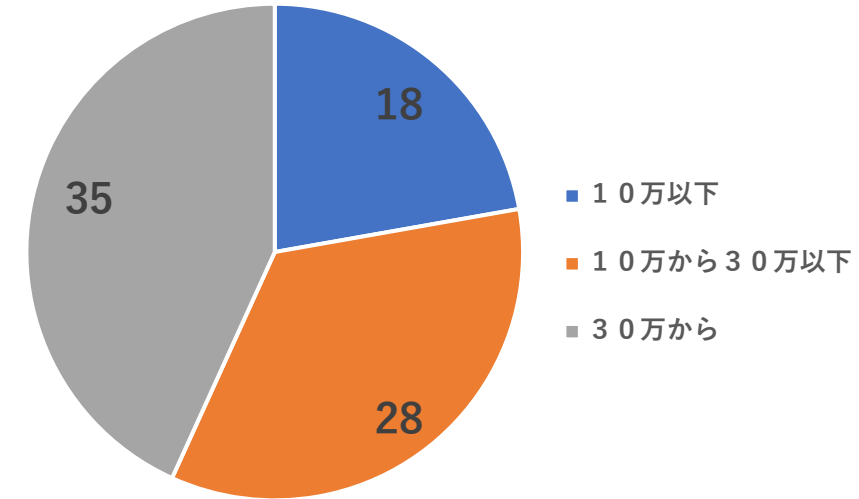
## 助成金の有無

（回答 104クラブ）



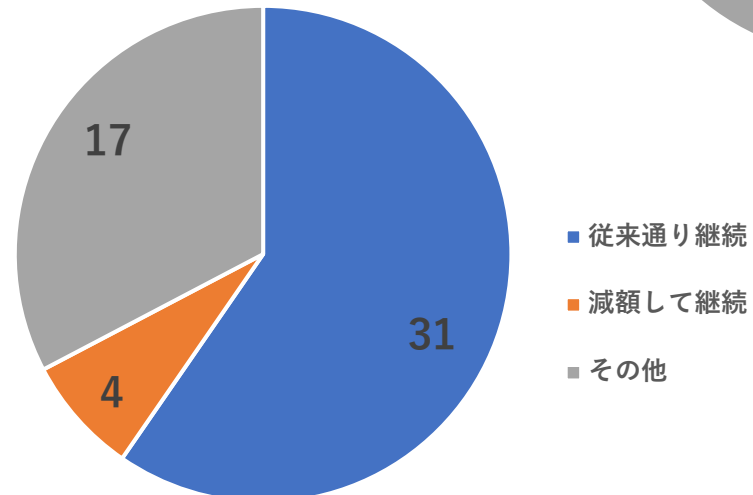
## 助成金額

（回答 81クラブ）



## 今後の援助金

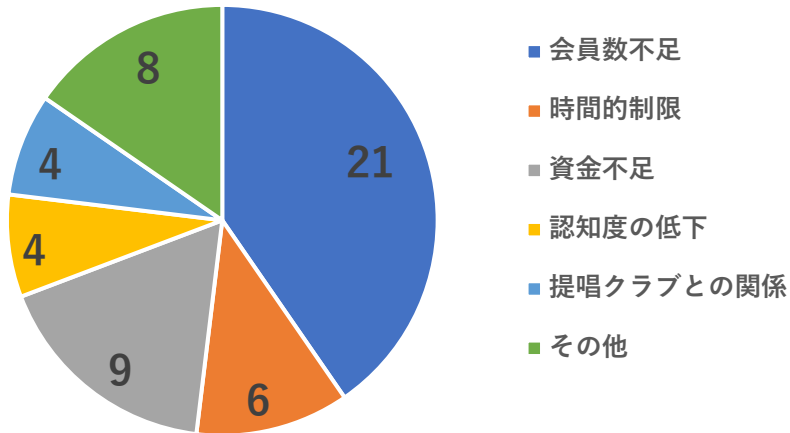
（回答 52クラブ）





# 活動・財務において「ローターアクトの地位向上」が出来ていない理由、問題点、今後の方針など (RACアンケート)

## RA地位向上が図れない理由、問題点、今後の方針 (回答 42クラブ 重複回答あり)



## 参考となる意見

- ・ とりあえず入るだけでいいからと入ってはみるものの、ルールや制度など理解していないものが大半のように感じる。法人会員は特にその傾向が強いと思う
- ・ 大学スケジュールとの兼ね合いで予定を立てるのが難しい
- ・ 今後はアクトという団体の存続理由を理解し、まずは自立に向けて自クラブで収益を得るための活動を行って行きたいと思います
- ・ だんだん「ローターアクトの地位向上」を口にするアクターが増えている

- ・ 提唱ロータリークラブとは、どうしても上下関係・支援するされる関係ができてしまうため難しい。よって国際ロータリがいくら理想論を述べようが、現実的に地位向上は難しいと思われる
- ・ 活動する際に提唱クラブからこうした方がよいああした方がよいと沢山言われるというクラブが多いように感じる。ロータリークラブが、ローターアクトのことをあたかも所有物かのように操るのはローターアクトの地位向上を妨げていると思う
- ・ 認識として親離れ子離れする意識は自立を促すのであれば必要かと思います



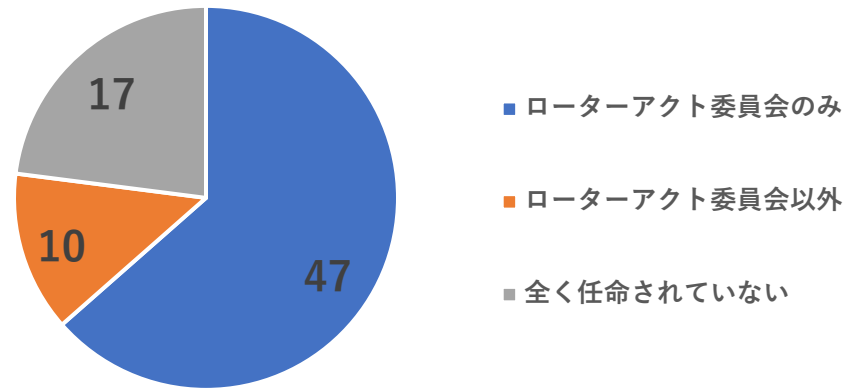


# 地区委員会活動 (RACアンケート)

よいことのために手を取りあおう

## ローターアクター任命状況

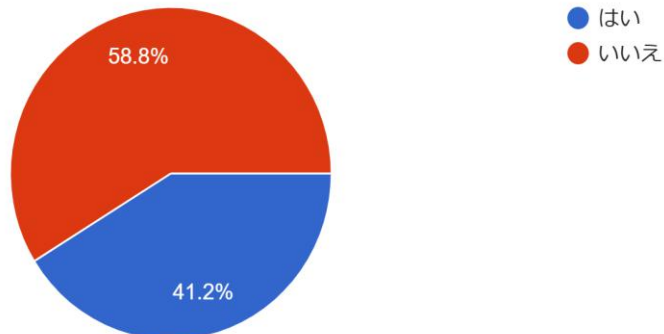
(回答 68 重複回答あり)



- ローターアクト委員会のみ
- ローターアクト委員会以外
- 全く任命されていない

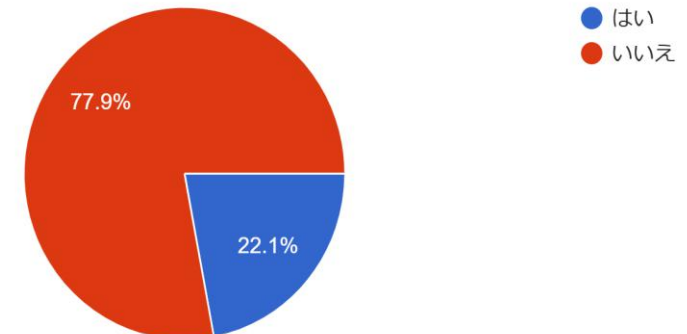
## 地区ローターアクト代表が地区ローターアクト委員会の共同委員長を務めているか？

(回答 68クラブ)



## 地区ローターアクト委員会は、同人数のロータリアンとローターアクターで構成されているか？

(回答 68クラブ)



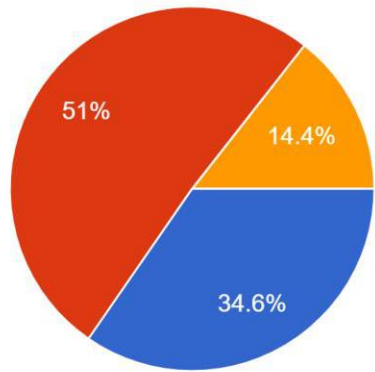


# 提唱クラブとRACとの協議の有無 (提唱クラブアンケート)

よいことのために手を取りあおう

## 参考となる意見

### RAC地位向上に関する情報の確認や協議 (回答 104クラブ)



● 協議した  
● 協議していない  
● その他

- ・ 立ち位置はRIの仰る通り。RCとRACの間柄は以前と変わらない
- ・ 提唱RACのメンバーはここ数年で総入れ替わりとなり、とても自立できる状況ではなく、提唱RCの更なる支援が必要
- ・ 5年後を目処に自立できる様にサポート
- ・ RIの決定に沿って運営する
- ・ 提唱クラブだけに頼らず自立のできる考えと活動をしてゆく具体的な方法はこれからである
- ・ RAC主体の補助金事業を立ち上げることを協議し、補助金も獲得し、遂行している
- ・ アクト会員も費用負担が増える事から会員の増強が難しくなるだろう

# 地区委員会活動において「ローターアクトの地位向上」が出来ていない理由、問題点、今後の方針など (RACアンケート)

## 回答 68クラブ 参考となる意見

- ・ 会員数不足 (計8クラブ)
- ・ 活動に充てれる時間がロータリアンに比べて少ない (計 3クラブ)
- ・ 現在のローターアクターは地位向上を求めている
- ・ 今日、ローターアクトクラブに所属せずとも地域貢献や国際奉仕の活動に取り組む手段はいくらでもあります。  
ローターアクトクラブに所属する大きな利点は、ロータリアンと共に活動し、未来の指導者としての考え方を学ぶことができる点、またロータリーからの資金援助をもって活動できる点に収斂されると考えております。  
地位向上という文脈で後者の利点が失われる場合、数ある選択肢の中からローターアクトを選択する理由がなくなってしまう可能性もあります。現状の方向性では、ローターアクトの自然消滅という結末に至るものと考えます。
- ・ ローターアクターは、ロータリアンの企業からの指示によって参加をしている会員がほとんどです。  
そのような状況の中で、地区の委員会に参加をさせることは賃金の負担、雇用も問題から要請することはできません。
- ・ 現状、地区委員会においては、ロータリーとアクトが上司と部下のような関係になっています。地区代表が委員会の一委員でしかなく、共同委員長になっていないことが要因と考えられます。  
(位置づけが変わる来期には改善されることを期待します。)



# ローターアクトクラブの魅力づくり (RACアンケート)

よいことのために手を取りあおう

## 回答 68クラブ 参考となる意見

奉仕活動 19、SNSなどの発信13、会員増強 11、交流・例会 8クラブなど

- ・社会的に意義のある活動を計画し、参加者にとって「意味のある貢献」を感じてもらえるような奉仕活動を実施することが大切です。例えば、地域社会の課題に取り組むプロジェクトや、国際的なボランティア活動を通じて、クラブの活動が社会に与える影響を実感できるようにすることが、メンバーのモチベーションを高めます。
- ・外国人観光客をターゲットにした募金活動（日本の伝統工芸を活用？）
- ・ローターアクトは、あくまで同好会的に、青少年が人生の経験値を高めるための活動を行う場とすることが限界であると思います
- ・“R A Cの魅力づくり”は会員増強が出来てこそだと思います。 会員増強はクラブだけの問題ではなく、地区レベルで真剣に取り組むべき組織存続に関わる重大な課題だと思います。致命的な人数になってから取り組んでも遅いので、今から10年後・20年後を見据えた地区レベルでの取り組みを望みます。
- ・現在はインターネット・交通網の発展により、様々な娯楽やコミュニティが存在し、簡単にアクセスが出来ます。その中から若年層がR A Cを見つけて興味を持ってもらえるよう、ターゲット層の分析を行い、適したS N Sで適した表現でP Rする等入り口を広げることは重要だと思います。
- ・私達ローターアクターも変わらないといけませんが、厳しいことを言うかもしれないが、それ以前にロータリアン個々も変わらないと良い方向には進まない。ローターアクトが地位向上したことによりロータリアンと同等になったことによって、私達が今まで築いてきた文化や伝統も、ロータリアンによる価値観によって容赦なく壊されているように思える。考えの押しつけも見受けられるし、そういった話も多方から聞いている。

